

[成果情報名]「幸水」と同時期に収穫できる良食味ニホンナシ「凜夏」(筑波55号)

[要約]ニホンナシ「凜夏(りんか)」は、早生品種「幸水」と同時期に収穫できる花芽の着生がよい赤ナシである。果形は円形で玉ぞろいが良く、果肉は軟らかく食味良好である。

[キーワード]赤ナシ、凜夏、花芽着生

[担当]長崎県農林技術開発センター・果樹研究部門・ビワ落葉果樹研究室

[連絡先](代表) 0957-55-8740

[区分]果樹

[分類]指導

[作成年度]2013年度

[背景・ねらい]

ニホンナシの栽培において、早生では「幸水」が主要品種として広く普及しているが、特性として短果枝の着生、維持が困難である。また、近年の温暖化の影響で西南暖地では花芽の枯死により安定生産が困難となってきた。そこで、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所で育成され、「幸水」と同時期に収穫できる「凜夏」の果実特性、栽培性を調査し、本県への適応性を明らかにする。

品種の来歴

品種名	交配組み合わせ	
凜夏	♀ (おさ二十世紀×豊水)	♂ あきあかり

[成果の内容・特徴]

1. 樹勢は「幸水」並の中程度、枝の発生密度も中程度で、花芽の着生は短果枝、腋花芽ともに中程度で着生がよい(表1)。
2. 果実は赤ナシであり、円形で玉揃いがよく、裂果やみつ症などの生理障害は見られない(表1、写真1、写真2)。
3. 収穫期は「幸水」と同時期の7月下旬～8月上旬である(表2)。
4. 果実の大きさは「幸水」よりやや大きく400g以上、糖度は「幸水」と同等の12度以上となり、果肉が軟らかく、食味良好である(表2)。

[成果の活用面・留意点]

1. 本試験で用いた「凜夏」は2007年に高接した。台木はマメナシで中間台は「幸水」である。
2. 「凜夏」は樹齢4～7年生、「幸水」及び「豊水」は樹齢25～28年生、反復は1樹である。供試したすべての品種は、すべて無袋栽培である。
3. 自家不和合性であり、交配においては主要品種と和合性である。
4. 品種特性として自家摘果性が認められており、摘果は実どまり確認後に実施する。
5. 育成地(茨城県)では、心腐れとみつ症状は年によってわずかに発生するが、その程度は軽微である。
6. 本品種は、2013年11月22日付で出願公表されている。

[具体的データ]

表1 「凜夏」及び主要品種の樹体及び果実特性

品種	樹体特性				果実特性						
	樹勢	枝の発生密度	短果枝の着生	腋花芽の着生	果形	玉揃い	渋味	裂果	みつ症	心腐れ	日持ち性(日)
凜夏	中	中	中	中	円	良	無	無	無	無	14
幸水	中	中	少	中	扁平～円	中	無	無	無	無	-
豊水	中	多	中	中	円	良	無	無	微	無	-

表2 「凜夏」及び主要品種の生育相及び果実品質

品種	年度	開花期		収穫期		果実形質			
		始(月・日)	終(月・日)	始(月・日)	終(月・日)	平均重(g)	果肉硬度 ^z (lbs)	糖度(Brix)	pH
凜夏	2010	3.16	4.5	8.9	-	477	4.2	12.1	4.7
	2011	3.30	4.13	8.3	8.8	422	4.5	12.3	4.7
	2012 ^y	4.4	4.11	7.30	8.10	396	4.1	10.6	4.1
	2013	3.23	4.2	7.30	8.16	511	5.6	12.1	5.1
幸水	2010	3.24	4.12	8.1	8.4	357	5.7	12.5	5.1
	2011	4.1	4.12	8.4	8.15	364	5.2	12.7	5.3
	2012	4.7	4.14	7.30	8.16	408	5.0	12.3	4.9
	2013	3.26	4.8	7.30	8.7	358	7.2	12.3	5.1
豊水	2010	3.19	4.5	8.23	9.8	532	4.3	13.0	4.5
	2011	4.1	4.12	8.25	9.12	487	5.1	12.8	4.6
	2012	4.3	4.11	8.20	9.5	508	5.2	12.1	4.3
	2013	3.21	3.25	8.19	8.28	508	5.3	12.1	4.7

^z マグネステラー硬度計(プランジャー径5/16インチ)により測定

^y 「凜夏」2012年はやや着果量が多く、早採りであった



写真1 「凜夏」の着果状態



写真2 「凜夏」果実
梗あ部(左)とていあ部(右)

[その他]

研究課題名: 落葉果樹新品種の適応性

予算区分: 県単

研究期間: 1999年度～

研究担当者: 松本紀子、石本慶一郎、田中実、谷本恵美子